

エコは身近な暮らしから！



都市緑化フェアで雨水タンク  
 「たかつき天水くん」を紹介



「たかつき天水くん」  
 設置希望者を募集中

Contents

**エコフェスタ2009へ参加  
 グループ活動紹介**

- 「平成20年度高槻市敬老式典」で講演 ..... 環境講座 Gr
- 都市緑化フェアに参加 ..... ごみ減量 Gr
- 雨水タンク「たかつき天水くん」  
 の普及を目指して ..... 水環境保全 Gr
- 間伐の竹材利用で 門松・リース作り ..... 里山 Gr
- 恒例の餅つき「大根葉虫とのたたかい」 ..... エコビレッジ Gr
- サイクリングコース公開 ..... 人にやさしい交通 Gr

# エコフェスタ2009

☆4グループ・1部会が参加☆

恒例のたかつきエコフェスタ2009が1月23日(金)・24日(土)市立生涯学習センターで開催されました。1階展示ホールでは展示会が行われ、そのなかの市民団体ブースではたかつき環境市民会議が企画・運営を担当し、市内の環境団体に参加を呼びかけ、市内で実施されている環境活動を展示しました。

市民会議からは、水環境保全グループ(川班・ため池班・雨水利用班)、温暖化防止グループ、ごみ減量グループ、人にやさしい交通グループおよび広報部会が参加し、日頃の活動の紹介・説明を行いました。また、環境づくりに寄与したとして大阪府知事から表彰を受けた『おおさか環境賞・準大賞』の賞状を展示しました。

展示会の様子はブログに掲載しお知らせしたほか、高槻ケーブルテレビの取材・撮影もあり、後日「街かどほっとらいん」で放映されました。



## グループ活動紹介 その1

### 環境講座グループ

#### 「平成20年度高槻市敬老式典」で講演

環境講座グループは、「平成20年度高槻市敬老式典」の記念講演会での講師の依頼を受け、9月8日(月)市内の老人会会長150人を対象に講演を行いました。

主催者側より「高齢者は環境問題への関心は極めて高いものがあります。熱心に聞かれるので出来るだけ分かりやすく話すように」との要望がありました。

この要望に沿い、演題を「気候変動と水」としました。そして、気候変動などに影響を及ぼす環境問題は日頃の生活と深く連動しているということ、画面など用いて分かりやすく話しました。主な内容として「昨今の気候変動と私たちの生活態度」や「水資源確保への努力と節水を考える」について、解説しました。

1時間の講演会に参加者は熱心に耳を傾け、「環境問題が身近なことであると感じた」と理解を深めていました。



当日の様子

## 都市緑化フェアに参加

### 生ごみリサイクルモニターに期待

10月19日(日)城跡公園で第24回高槻市都市緑化フェア「花と緑のふれあいパーク2008」が開催されました。たかつき環境市民会議からは、ごみ減量グループと水環境保全グループ・雨水利用班が参加し、「ローカルアジェンダ21展」ブースでそれぞれの活動を展示しました。

ごみ減量グループは「腐葉土を基材とする生ごみの堆肥化法」(腐葉土法)の展示とともに、容器として植木鉢とプランター、腐葉土として「リサイクル養土・たかちゃん」(公共施設・公園等の街路樹せん定枝葉チップを醗酵製造した「腐葉土」の一種：大阪府森林組合三島支店販売)を用意し、「生ごみ」をリサイクルし肥料化する手法を実演・解説しました。会場では「生ごみリサイクルモニター」に約100の方が申し込まれ、今後の活動の拡大に期待がもたれました。

### ごみ減量グループ



展示ブースの全景



生ごみリサイクルの方法



## グループ活動紹介 その2

### 雨水タンク “たかつき天水くん” の普及を目指して



日本人は、1日に平均320Lの生活用水を使っています。そこで私たちは、屋根に降った雨を雨水タンクに溜めて、家庭の植物の水遣り、打ち水等、雑用水としての利用を進めています。

これまでの雨水利用普及活動のつながりから、今回、独自の活動として企業からの支援を受け、市内の希望家庭に200Lポリエチレン製雨水タンクを40台設置しました。今後も更なる普及を目指し活動をしていきます。

雨水利用は水道水の節約になり、省エネや地球温暖化防止にもつながります。貴重な淡水資源である雨水を、そのまま海に流してしまうのはもったいないことです。「もったいない」を合言葉に、独自に低コストの雨水タンクを開発し、“たかつき天水くん”と名付け、普及活動を行っています。設置ご希望の方は、是非水環境保全グループ雨水利用班に声をかけてください。また、表紙の写真も参考にしてください。

この他、水環境保全グループの主要活動である芥川の生き物調査、およびため池の調査活動なども行っています。

#### 水環境保全グループ



雨水タンク製作中



芥川の生き物調査

### 間伐の竹材利用で 門松・リース作り

#### 里山グループ

里山グループは、里山保全活動の一環として、間伐材を利用した竹の炭焼きとお正月の門松・リース作りを実施しています。今回は門松・リース作りの活動状況を報告します。

材料・準備

- 1) 孟宗竹(径10~13cm)の間伐と門松サイズ(高さ15cm)の切り出し。
- 2) 真竹(径3~4cm)の間伐と門松サイズ(高さ30~40cm)の切り出し。
- 3) リース用ツタ、松の小枝、ナンテンの採取。(今回はナンテン不作)
- 4) 飾り(葉牡丹、松ボックリ、水引、扇、ハマヤ、テープ)などの購入。
- 5) その他(土、黒ヒモ)の購入

本番 12月21日(日)例年同様に阿武山公民館・工芸室にて実施しました。今回で4回目となり、グループ員の技術も大幅に向上。見事な門松・リースの作製ができ、良いお正月を迎えることが出来ました。一般の方からの購入希望は一部対応していますが、作製参加希望の声も多数ありました。



リース用ツタに飾る



阿武山公民館に飾り付け

### 恒例の餅つき！

エコビレッジグループ

## 大根葉虫の話題でもちきり！！

12月14日(日)に二料山荘で餅つきを行い、18名が参加しました。会員が交代で汗をかき、息を弾ませながらの作業です。ついたお餅は全員で丸めていきます。つきたてのお餅をきな粉や大根おろしでいただきました。毎年、からみ餅に使う大根は自分たちで栽培したものをうのですが、畑の大根に「大根葉虫」が大量発生し全滅したため、二料山荘で用意してもらいました。今まで比較的順調に作物の収穫ができていたので、育つのが当たり前と安易に考えていました。

今回の事で、無農薬での野菜作りの大変さを実感した次第です。大根を栽培していた畑に、ほうれん草となばなを植え直しました。大きく育ってくれる事を願い、寒い中で作業に励んでいます。

餅つきの様子



大根と大根葉虫



葉虫

### サイクリングコースを公開します

人にやさしい交通グループ

## 春のかぜをうけ お奨め芥川沿いのコースへ

私たちはエコフェスタ2009において、高槻市内の代表的なサイクリングコースとして、摂津峡公園から芥川沿いを下り、淀川河川敷公園に至るコースの地図を展示しました。グループとしては7つのサイクリングコースを走破しています。この芥川沿いのコースは比較的分かりやすいルートで、高槻市のシンボルである「芥川」を経由して、大阪府のシンボルである「淀川」に至る2つの代表的な河川沿いを走ります。人にやさしい交通グループではこのコースを「お奨めサイクリングコース」の第1号にしました。

コースを選定するに当たって、第一に「安全であること」、第二に「分かりやすいこと」を基準にしています。この「お奨めコース」芥川沿いでは、車道を走る部分が数か所ありますが、距離も短く、注意して通行すれば「安全である」と思われます。なお、車道を渡るときは多少遠回りしても信号のあるところを横断するようにしています。

エコフェスタ会場で「新緑の頃、このコースを走りますが参加されませんか」とお誘いしたところ、多くの方が案内を希望されました。“へー、自転車でこんなコースが走れるんだ、知らなかった”とおっしゃる方もあり、今後もサイクリングの楽しさをさらに広めていこうと思っています。



コースを熱心に観察

### 「事務所のご案内」

住 所：高槻市出丸町 2-30 高槻市環境政策室分室内  
TEL・FAX：072-675-4646  
メールアドレス：takatsuki.kankyo21@gaea.ocn.ne.jp

2009年3月20日発行

発行：たかつき環境市民会議、高槻市

編集：たかつき環境市民会議広報部会・プレスグループ

問合先：たかつき環境市民会議事務局

エコ&エコVol.16